

2016年度3月運営委員会報告

日 時：2017年3月9日（木）17時00分～19時00分
会 場：国立音楽大学新1号館オーケストラスタジオ

出席委員：相澤慎平、網野岳俊、市川悟、奥山竜太、坂下雄一、高崎利成、竹部健太、藤田直弘、
平井秀昌、八板賢二郎

委任出席：安達雅史、石丸耕一、内山信行、大野正美、中野雅也、羽田野晋嗣、宮下雄二

欠席委員：白石安紀

第1号議案 審議決定事項「技術セミナー楽器を知ろう・ヴァイオリン編の開催について」

担当の坂下事務局次長より進捗状況の報告及び進行案が提示され、最終確認を行った。

開催日：2017年3月10日（金）

会 場：国立音楽大学（新1号館・オーケストラスタジオ）

講 師：永峰高志氏（国立音楽大学教授）アシスタント：須永枢氏（弦楽器技術者）

- ・3月9日時点での参加申込者数は、81名に達した。
- ・当日の配布資料、事前準備、使用機材について確認を行った。
- ・当日のスタッフ役割分担を決定した。
- ・全方位音源探査システム装置を使用しての実験は、効果が確認できないことが判明したため中止とした。
- ・当日は、弦楽器の専門誌「サラサーテ」による取材あり。
- ・本イベントの実施報告を、2017年7月発行号の機関誌に掲載する。

第2号議案 審議決定事項「機関誌（2017年7月発行号）の特集記事について」

担当の網野支部長より、進捗について報告があった。

- ・座談会を4月中に行い、5月中に原稿を編集委員に入稿する。
- ・タイトルは、「現場で活躍する女性音響スタッフの今とこれから」とする。
- ・記事の執筆は、「公共劇場で女性舞台技術スタッフを抱えている立場から」というテーマで、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場 管理課 舞台管理担当係長の石丸耕一氏ほか、あと1名の方に依頼することとした。
- ・座談会を4月中に開催し、その様子も記事の構成に加える
- ・座談会は、長野朋美氏（オフィス新音）、配島幸子氏（フリーランス）、吉田可奈氏（東京芸術劇場職員）白石安紀氏（フリーランス）のほか、ヤマハサウンドシステム様にご協力いただき、設計若しくは現場技術者1～2名に参加を打診することとした。

第3号議案 審議決定事項「2017年度東日本支部社員総会の開催について」

協議の結果、次のとおり決定した。

開催日：2017年4月24日（月）18：30～20：00

会 場：代々木研修室（予定）

- ・4月運営委員会にて、案内状の発送準備を行うこととした。
- ・総会終了後、懇親会を行うこととした。

第4号議案 実施報告「音響家技能認定講座（ベーシックコース/2級）」

網野支部長より、報告があった。

開催日：2017年2月21・22日

会 場：国立能楽堂大講義室

講 師：網野岳俊、糸日谷智孝、奥山竜太、高崎利成

- ・受講者は、会員1名、一般26名の計27名であった。

第5号議案 審議決定事項 「2017年度事業計画」

協議の結果、次のとおり決定した。

- ・音響家技能認定講座の開催（ビギナーズコース/3級音響技術者・東日本支部主催）
開催時期を6月、会場は、横浜市神奈川区民文化センター（かなっくホール）を軸に検討することとした。
- ・竹部委員より施設見学会（日本工学院）の提案があり、検討することとした。

- ・ 棒型アレイスピーカの試聴会の開催を検討することとした。
- ・ マイクケーブル・ 8 の字巻グランプリ2017の開催
日時：2017年6月1日11時から予選、14時から本選を行う予定。（前日を仕込み日とする）
会場：幕張メッセ
主催：東日本支部/協賛：本部
協力：ライブギア（音響機器・ケーブル）
 - ・ ライブ・エンターテイメントEXPOの中で行う。
 - ・ 開催に掛かる経費等についても、合理化に留意することを確認した。
 - ・ 昨年の8の字巻コンテスト2位受賞者のリベンジ戦を検討することとした。
 - ・ 必要機材の手配について、確認を行った。
 - ・ 予選参加者の募集定員を20名とし、当日参加を5名程度募集する。
 - ・ イベント告知及びスタッフの募集を会員宛てメールリストにて行う。

その他

- ・ 八板会長より、定時社員総会及び創立40周年祝賀パーティーを5月23日に開催するとの報告があった。
- ・ 運営委員の補充について、引き続き検討することとした。また、4月より八板会長、高崎副会長が運営委員として加えることとした。

報告：網野岳俊
書記：坂下雄一

（次回運営委員会は4月3日珈琲西武で開催予定）